

【2023 年度】

1. 薬剤師による免疫チェックポイント阻害薬患者における electronic patient-reported outcome モニタリングの実臨床での有用性
桂 英之
第 33 回医療薬学会年会 2023 年 11 月 4 日（仙台）
2. 免疫チェックポイント阻害薬を投与した患者における electronic patient-reported outcome モニタリングの実臨床での有用性：傾向スコアマッチング解析
桂 英之
日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2024 2024 年 3 月 3 日（神戸）

【2022 年度】

1. 桂 英之
医療薬学フォーラム 2022 第 30 回クリニカルファーマシー シンポジウム 2022 年 7 月 23 日（金沢）
2. 免疫チェックポイント阻害剤中の electronic patient-reported outcome モニタリングの有用性
桂 英之
第 32 回医療薬学会年会 2022 年 9 月 23 日（高崎）
3. 桂 英之
臨床腫瘍薬学会学術大会 2023 シンポジウム 2023 年 3 月 4 日（名古屋）

【2021 年度】

1. がん薬物療法患者におけるアプリケーションによる症状モニタリングの有用性の検討
桂 英之，戸井 ひとみ，太田 浩士，高田 直子
第 59 回日本癌治療学会学術講演会 2021 年 10 月（WEB）
2. オピオイド誘発性便秘患者におけるナルデメジンの中止に関する調査
戸井 ひとみ，桂 英之，太田 浩士，高田 直子
第 59 回日本癌治療学会学術講演会 2021 年 10 月（WEB・横浜）
3. 治療支援アプリのモニタリングによって発見されたアテゾリズマブ単剤による自己免疫疾患性脳炎の 1 例
桂 英之，米田 太郎，木場 隼人，坂野 ひとみ，高田 直子，石田 外樹

【2020 年度】

1. オピオイド誘発性便秘患者におけるナルデメジンの中止に関する調査
戸井 ひとみ, 桂 英之, 太田 浩士, 高田 直子
第 30 回日本医療薬学会 2020 年 10 月 (WEB)

【2019 年度】

1. PS 不良の非小細胞性肺癌患者におけるニボルマブの有効性と安全性の評価
桂 英之, 菅 幸生, 新屋 智之, 北 俊之, 米田 太郎, 田中 伸佳, 川端 歩
実, 石田 外樹, 間瀬 広樹
第 17 回臨床腫瘍学会 2019 年 7 月 (京都)
2. 排尿ケアチームにおける下部尿路機能障害に対する薬剤師介入の有用性の
検証
小川 依, 桂 英之, 柴田 結希乃, 石田 外樹, 西野 昭夫, 北川 育秀, 加藤
浩章, 湯野 智香子, 中田 晴美, 小町 茉亜莉, 永井 克也
第 26 回排尿機能学会 2019 年 9 月 (東京)
3. 多職種で広げる排尿機能障害診療の裾野-シンポジウム 5-
小川 依
第 26 回排尿機能学会 2019 年 9 月 (東京)
4. 進行・再発大腸癌におけるパニツムマブの低 Mg 血症および有効性にプロト
ンポンプ阻害剤が及ぼす影響
桂 英之, 菅 幸生, 久保 杏奈, 杉村 勇人, 熊谷 要, 春木 一伸, 米澤 美
和, 成田 綾香, 石嶋 麗, 小川 依, 坂野 ひとみ, 石田 外樹
第 29 回日本医療薬学会 2019 年 11 月 (福岡)
5. 切除不能進行・再発肺癌の薬物療法開始時における薬剤師・医師・看護師間
での performance status の評価の違いに関する検討
長田 志織
第 29 回日本医療薬学会 2019 年 11 月 (福岡)

【2018 年度】

1. PS 不良の非小細胞肺癌患者に対するニボルマブの有効性評価
桂 英之, 菅 幸生, 川端 歩実, 長田 志織, 高田 直子, 石田 外樹

第 12 回日本緩和医療薬学会年会 2018 年 5 月（東京）

2. 薬剤師が排尿ケアチームに配属する効果と排尿自立度との関連性

小川 依，西野 昭夫，加藤 浩章，北川 育秀，湯野 智香子，中田 晴美，小町 茉亜莉，藤原 由利，桂 英之，柴田 結希乃，石田 外樹，伊藤 由乃，永井 克弥

第 25 回日本排尿機能学会 2018 年 9 月（名古屋）